

謹んで初春のお慶び申し上げます

2021年社長年頭挨拶

輝かしい新年を迎えるにあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は、私も三光建設工業株式会社を愛顧賜り、心より厚く御礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスが世界に拡散し、いまだ終息の見通しが立っていません。コロナ禍による想定外の激動の中、弊社は創立65周年を迎

え、社長が交代し新体制での船出となりました。建設現場でコロナ対策を万全に行い、昨年建設をさせていただいた物件は、社会人向け・学生向けとスタイルが異なる共同住宅を3件、大規模な改修工事を1件、食品製造用と機械製造用の大規模工場を2件、美容室と理容室が一体化した店舗などでした。様々な建設に

携わり、私どもにとってもかけがえない経験をさせていただきました。誠にありがとうございました。誠にありがとうございます。

2021年は、昨年から手がけている、免震構造マンション、亀川住宅、別府市西中学校の共同事業といった大型物件を完成させる予定です。また、防衛庁による非常用発電機工事や、旅館ホテルの改修工事なども行います。そして、別府市では初となるユニバーサルデザイン（年齢・性別・障害の有無などの個性

にかかわらず、できるだけ多くの人が利用できるようなデザイン）の住宅も建設いたします。今まで培ってきた技術・経験を生かし、新たな技術を積極的に取り入れ、免震構造住宅、ユニバーサルデザインの住宅、大規模な工場建設など、様々なご要望にお応えできるように、より一層、精進して参ります。

また、より良い建物をつくるためには、社内のソフト面の充実も必要です。そのために、昨年からスタートした、業務改善・採用・安全対策など社内の委員会活動を継続して行います。そして、昨年から外部サポーターとしてお願いしている、弁護士事務所・司法書士行政書士事務所・社会保険労務士法人・会計事務所・産業医・広報会社の皆様との連携を深め、より良い建物づくり、会社づくりを進めて参ります。

コロナ禍で大変な時期ではありますが、2021年は、社員間の絆を深め、より良い建物をつくり、お客様から信頼され、お客様との絆をさらに深められるようにとの思いを込めて、「絆」をテーマに

あけましておめでとうございます

2021年のテーマ

絆

代表取締役社長
北村秀敏



ユニバーサルデザイン住宅の完成図



今春完成予定の免震構造マンション



昨年夏に完成した食品用工場

していききたいと思います。なにとぞ本年も、皆様には変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。
(代表取締役社長 北村秀敏)

施工実績紹介

株式会社 吉田喜九州 様



株式会社吉田喜九州様は卵を中心に、かんぴょうや椎茸などの具材で棒状の巻き芯を作る国内唯一の専門業者さんです。中野裕貴社長は新工場の明確なビジョンがあり、ご自身で平面図も作られていました。中野社長の長年の経験や、海外の食品工場視察が元になった新工場を形にするために、細部の打合せを重ね建設を進めました。食の安全が叫ばれる昨今、作業エリアへの入場は静脈認証とアルコール消毒器で扉のロックを外すなど最新のシステムが新工場には導入されています。衛生面においても結露対策を追求した造りとなっており、導入機器も長靴の洗浄ピットや乾燥機をはじめエアカーテン・エアシェルターなども取り入れられています。完成時には、中野社長より「三光建設工業さんに頼んで良かった」とありがたいお言葉をいただき感激いたしました。

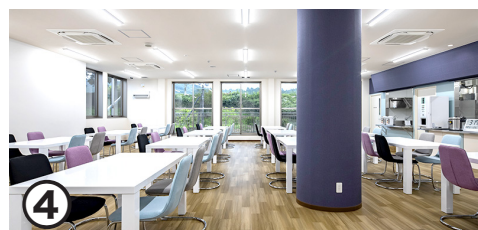
実績をご紹介させていただくにあたり、中野社長に貴重なお時間をいただき、お話を聞かせていただきました。誠にありがとうございました。

(施工担当 阿部浩之)



吉田喜九州様
ホームページ

項目	詳細
所在地	大分県由布市挾間町三船
設計	(株) 大有設計
監理	同上
工期	2019年10月10日 ～2020年9月30日
建物の用途	食品工場
構造 規模	鉄骨造 2階建て
延床面積	2,026.23㎡



①「食品工場にとって床はとても大切」という中野社長のご意向を受け、床勾配の精度を高め、作業のエリアに合わせて3色に色分けされています。② 卵焼き機の蒸気を排出するため天井には勾配がついています。③手元作業時に影が落ちないように照明は不規則に配置。④社員食堂は会議室も兼ね、白い大きな壁はプロジェクターのスクリーンにもなります。

⑤床におくと熱やホコリが心配なので天井に特注のサーバーラックを設置。⑥虫や熱の侵入を防ぐ外壁仕様となっています。

【現場担当者の談】床の水勾配の精度を確保するのが難しく手順の検討を重ねました。業者さんの協力もあり要求された品質を確保することができました。

NPO 法人自立支援センターおおいた様 自社ビル新築工事 地鎮祭

三光建設工業では様々な建物を建設していますが、建設前には地鎮祭を執り行っております。地鎮祭とは、建設前にその土地の守護神を祀り土地を利用させてもらうことの許しを得る儀式のことです。先日は、NPO 法人自立支援センターおおいた様の自社ビル新築工事の地鎮祭を執り行いました。NPO 法人自立支援センターおおいた様の自社ビルは事務所とマンションを兼ねており、11 部屋あるマンション室内は個々のハンディキャップに対応したユニバーサルデザイン仕様となります。別府市には今までな

かった建物ですが、私たちが今まで培ってきた経験・技術を結集し、より良い建物を建設いたします。これから途中経過につきましては、随時こちらの新聞でお伝えします。



誕生月が
1月のスタッフ

田内 通明



今年の目標
健康管理

田口 祥一



今年の目標
『育』を軸に
若手の教育、個人の育ち、
家族の育成に取り組む

山本 智宏



今年の目標
健康管理
業務管理

編集
後記

新年あけましておめでとうございます。今年もこのサンコー新聞では三光建設工業の今が伝わる、様々な情報を皆様に発信いたします！2021 年も何卒よろしく願い申し上げます！



HP & SNS で最新情報発信中！

三光建設工業のホームページやフェイスブックページで、最新情報を発信しています。ぜひこちらをご覧ください。



HP



FB



最新情報
発信中！